

令和 8 年度 第 1 回海津市自転車活用推進協議会 概要報告書

1. 開催日時／場所

令和 8 年 7 月 30 日（木）10：00～11：36／海津市役所 災害対策本部室

2. 出席者

【委員】：倉内文孝、林良樹、野村武彦、加藤康則、洞口健児、岩島昌由、石原久好
高橋誠、金子修、後藤純二、笈五郎（オンライン出席）、山口満波

※ 欠席者：匂坂慎祐、中畑竜憲

【オブザーバー】：松岡 光洋

【幹事】：総務企画部長、生活・環境課長、文化・スポーツ課長、健康課長、
（観光・シティプロモーション課代理）係長、建設都市計画課長

【事務局】：企画課長、企画課

3. 会議概要

（１）委嘱状交付、委員紹介

○令和 8 年 6 月 30 日をもって任期満了したことから、委員の再任および就任を委嘱するにあたり、委嘱状を交付。

（２）会長・副会長の選出について

○会長、副会長について意見を求めたところ、事務局一任との意見があり、事務局案を提示、全員の賛成を得て、会長に倉内文孝委員、副会長に林良樹委員を選出。

（３）事例紹介

○道路交通法改正について、海津警察署交通課課長高橋誠氏より説明。

○木曽川下流域における自転車活用推進の取組みについて木曽川下流事務所河川公園課課長岩島昌由氏より説明。

○岐阜県における取組みについて岐阜県県土整備部道路維持課係長松岡光洋氏より説明。

（４）協議事項

①「資料４－１」、「資料４－２」に基づき、令和 7 年度海津市における取組み実施状況について説明し、委員より意見、質問を求めた。

○委員からの意見

二ノ瀬峠のヒルクライムレース開催にあたり、地元の同意が得られず実施できなかったことに対し質問があり、今後、サイクリストのマナー向上策等と、地元との合意形成を「長期的な視点」で図っていくことを説明。

②その他として自転車活用推進などに関する意見を求めた。

○委員からの主な意見

- ・ 日常利用（通勤・通学・買い物など）と観光利用を区別して議論し、それぞれに適したネットワークを形成や無理のない計画づくりを行っていくとよい。
- ・ 周辺自治体と広域連携しサイクルルートが拡大するよう検討されたい。
- ・ サイクリングロードなどの段差・雑草・脇の木の繁茂について関係機関と連携し対応されたい。
- ・ のぼりなどで「サイクルステーション」「歓迎店」を一目で分かるようにし、サイクリストが立ち寄りやすくするとよい。

○さらに意見がある場合は「サイクルシティプラン等に関する意見書」を事務局へ提出を依頼した。